

富谷市議会議長 金子 透 殿

議会活性化調査特別委員会調査報告書（前期）

令和7年9月19日

富谷市議会  
議会活性化調査特別委員会  
委員長 菅原 福治

## 【 目 次 】

I	特別委員会の名称及び調査期間	1
II	調査内容及び結果	1
	1 調査の経過	
	2 調査結果・概要	
III	まとめ	5
IV	特別委員会調査報告書の提出	5
IV	資料	6

## I 特別委員会の名称及び調査期間

- 1 名 称 議会活性化調査特別委員会
- 2 設置根拠 地方自治法109条及び富谷市議会委員会条例第5条
- 3 目 的 議会活性化に関する調査
- 4 調査項目 ① 議会活動の活性化に関する調査  
② 議会に関する広報、広聴に関する調査  
③ その他目的達成に関する事項の調査
- 5 委員定数 17人（議長を除く全議員）
- 6 調査期間 当該調査終了まで閉会中も調査することができる

## II 調査内容及び結果

前期分：令和5年9月14日～令和7年9月19日

### 1 調査の経過

回数	調査日	調査内容
第1回	令和5年10月13日（金）	(1) 災害発生時の安否確認について
第2回	令和5年11月30日（木）	(1) 前任期における調査報告について (2) 今期の調査について
第3回	令和5年12月5日（火）	(1) 議会報告会について
第4回	令和6年1月16日（火） 【議会報告会小委員会】	(1) 前回実施内容の確認について (2) 今年度の議会報告会について
第5回	令和6年1月23日（火）	(1) 議員研修会「議会議員のあり方研修～法令・条例の解釈と今後の法改正の概要について～」 講師 第一法規株式会社 販売促進局 販売促進第二部 佐久間 貴 氏
第6回	令和6年1月23日（火） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会について
第7回	令和6年1月29日（月）	(1) 小委員会における決定事項について
第8回	令和6年3月4日（月）	(1) 議会報告会について
第9回	令和6年3月11日（月） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会について

回数	調査日	調査内容
第10回	令和6年5月7日（火）	(1) 議会報告会について (2) 今後の議会活性化調査項目の検討について
第11回	令和6年6月13日（木）	(1) 調査項目の検討について
第12回	令和6年6月18日（火） 【小委員会】	(1) 議会活性化調査特別委員会での調査項目について
第13回	令和6年6月19日（水）	(1) 調査項目の検討について
第14回	令和6年7月19日（金） 【小委員会】	(1) 議会活性化調査特別委員会での調査項目について
第15回	令和6年7月26日（金）	(1) 調査項目の検討について
第16回	令和6年8月27日（火）	(1) 前回の振り返りと議長報告案について (2) 請負契約に関する遵守事項の検討について
第17回	令和6年9月3日（火）	(1) 富谷市議会政治倫理条例第7条の改正について (2) 富谷市議会に対する意識調査について
第18回	令和6年9月11日（水） 【小委員会】	(1) 富谷市議会に対する意識調査について
第19回	令和6年9月20日（金）	(1) 富谷市議会に対する意識調査について
第20回	令和6年11月29日（金）	(1) 調査項目の検討について
第21回	令和7年1月9日（木） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会について
第22回	令和7年1月9日（木）	(1) 議会報告会について
第23回	令和7年3月3日（月）	(1) 議会報告会について
第24回	令和7年3月14日（金）	(1) 議会報告会について
第25回	令和7年5月28日（水）	(1) 議会報告会小委員会について (2) 議会に関する意見・提言について (3) 議会報告会の開催時期について
第26回	令和7年6月17日（火）	(1) ハラスメント研修について
第27回	令和7年8月26日（火）	(1) 議員研修会「ハラスメントの防止について」 講師 弁護士法人 杜協同法律事務所 弁護士 赤石 圭裕 氏

## 2 調査結果・概要

### (1) 災害発生時の安否確認について

① 調査結果・・・調査終了

② 調査概要

・富谷市災害対策本部非常配備基準（3号配備）が発令された際、議員間のグループラインに安否情報を報告する。

※富谷市災害対策本部非常配備基準（3号配備）

- 1 市域で「震度5強以上」の地震が観測されたとき。
- 2 特別警報が発表されたとき。
- 3 市内全域にわたる災害が発生し、又は発生する恐れがあるとき。

### (2) 議会活性化調査特別委員会での調査項目について

① 調査結果・・・調査終了

② 調査概要

・「議員の身だしなみ、ふさわしい身なりの申し合わせの検討」

申し合わせ事項案の作成をもって調査報告とする。

・「長の就任に関する遵守事項の整理」

富谷市議会政治倫理条例第6条で規定する趣旨を踏まえ、市民から疑惑の念をいだかれないよう改めて徹底することとし、調査報告とする。

### (3) 富谷市議会政治倫理条例第7条の改正について

① 調査結果・・・調査終了

② 調査概要

・自治法の改正により「請負」の定義が明確化。議員本人の請負契約規制が緩和され、政令で定める額（300万円）を超えない場合、兼業規定に違反しないこととなった。なお、本市においては自治法に規定のない「家族」「下請け」に対しても「議員本人」同様に規制をかけているが、今回についても「議員本人」同様の兼業規定とする。令和7年第1回定例会において議員発議し、令和7年4月1日より施行とする。

### (4) 議会報告会について

議会報告会の開催は、富谷市議会基本条例第4条及び本委員会の調査項目に掲げているが、新型コロナウイルス感染症の出現により、コロナ禍における議会報告会の開催について検討を進めた結果、参加いただく皆様の安全の確保、万全な環境での開催が困難であるとの判断により、令和2年、令和3年及び令和4年の議会報告会は中止せざるを得ないとの結論に至った。

また、令和5年の議会報告会については、感染者の推移等を注視しながら検討を重ねた結果、感染対策を行いながら4年ぶりとなる議会報告会の開催に至った。

なお、令和6年及び令和7年の議会報告会の概要については下記のとおり。

**【 令和6年 議会報告会 概要 】**

- 開催日時 令和6年3月30日（土） 午後2時～午後3時45分
- 開催場所 富谷中央公民館 2階 研修室
- 参加人数 28人（議員を除く）

**【 令和7年 議会報告会 概要 】**

- 開催日時 令和7年3月29日（土） 午後2時～午後3時45分
- 開催場所 東向陽台公民館 2階 研修室
- 参加人数 34人（議員を除く）

### Ⅲ まとめ

富谷市議会基本条例の前文には、「富谷市議会は、市民の福祉の向上と富谷市の発展を議会運営の基本にすえ、市民の負託に応えるべく市民の立場に立ち、議会として最良の意思決定の役割を担う重大な責任を負っている。さらに、地方分権の進展に伴い、議会の使命は一層重要性を増しているところから、議会自らが活性化を図ると共に改革をしていかなければならない」と謳っています。

その中で、議会活性化調査特別委員会は、前期からの引き継ぎ項目などを含め、政治倫理条例の整理、情報発信（中高生への出前講座、議会報告会の充実）、タブレットの導入、市議会に対する意識調査、ハラスメント防止研修等々議論を行ない、開かれた議会等、議会のあるべき姿について議論を深め、一定程度の成果が出たものと思います。

一方で、前回の市議会議員選挙においては無競争選挙となり、市政に対する有権者の関心の低さや議員のなり手不足等、市政離れが憂慮すべき結果となりました。これからは立候補者の確保に関わる仕組み等についても議論を深めていく必要があります、これらについては、民主政治の根幹に関わる問題であることから、早急に検討を要するものと考えます。

最後に、これからの議会活性化及び議会改革の推進に向けては、議員のなり手不足や処遇の改善を含め、情報発信（中高生への出前講座、議会報告会の充実）、タブレットの導入、市議会に対する意識調査等々、様々な角度から課題に向き合い、研究・検討を進め、富谷市議会基本条例の前文に則り、議員一丸となって、謙虚な姿勢で取り組んでいくことを要請します。

### Ⅳ 特別委員会調査報告書の提出

議会活性化調査特別委員会は、前期分の調査を経たことから、富谷市議会会議規則第110条の規定により、令和7年9月19日、議長あて報告書を提出するものである。

## V 資料

### 【議会活性化調査特別委員会】

■令和5年9月14日～令和7年9月19日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	菅原 福治	副委員長	畑山 和晴
委員	小松 大介	委員	佐藤 浩崇
委員	伊藤 嘉樹	委員	須藤 義
委員	畠山 由美	委員	荒谷 敏
委員	菊池 美穂	委員	渡邊 清美
委員	村上 治	委員	塩田 智明
委員	長谷川る美	委員	浅野 直子
委員	出川 博一	委員	青柳 信義
委員	渡邊 俊一	議長	金子 透

### 【議会活性化調査小委員会】

■令和6年6月18日～令和7年9月19日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	菅原 福治	副委員長	畑山 和晴
委員	菊池 美穂	委員	畠山 由美
委員	浅野 直子	委員	伊藤 嘉樹
委員	塩田 智明	委員	渡邊 清美

### 【議会報告会小委員会】

■令和6年1月16日～令和7年5月28日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	菅原 福治	副委員長	畑山 和晴
委員	浅野 直子	委員	荒谷 敏
委員	塩田 智明	委員	畠山 由美